

栃木県医師会 広報活動事例

1. 地元新聞社と連携した県民向け対談
「栃木県民の健康長寿を目指して」の実施について
2. 臨床研修医交流会の実施について
3. 臨床研修屋根瓦塾TOCHIGIの実施について
4. 准看護師募集広告の掲載等について

す。保険に入ることでリスクを知り予防につなげ健康に近づいていく「健康増進保険」と言われるもの。

小沼

キャッシュバックとは良いアイデアです。自分の健康に関心を持ち「何となくしよう」という気持ちがある人から始めよう。

川口

かかつけ医に相談しながら健康に留意してほしいです。小沼 かがつけ医を持つことは大切ですが、病気が発症しても早期治療する、重症化しないようにする、それは医療費の抑制にもつながります。医師会は栃木県患病重化防止予防プログラムの中で大学病院や地域の主だった病院と共同して、予防・未病に努めています。

川口

今年1月から発売している共同研究など活用して開発した新商品「脳器器対策P.T.O(プロ)」は、キャッシュバックのような優待を受給後押しし予防につながるサポート。治療時の保険給付、罹患者にか後の治療や生活を支えるといった健康な時から発症後も健康状態の変化に応じたサービスを展開します。「生活習慣を改善しないとまずい」と思っている方々の関心が高く、問い合わせが来ています。ヘルスケアQOL（生活の質の向上）に役割を果たしていきます。

木県医師会 栃木県医師会 栃木県医師会
木県医師会 木県医師会 木県医師会

地域活性化に向けた活動も推進しています。高齢者の孤立・孤独社会課題の一つです。

小沼

一人暮らしの高齢者の増加を実感しています。高齢者らしと言っても、遠くに住んでいる人、またその内容は一緒に住んでいる人、なかなかない人、子どもの進学進学を機に転居をして一人暮らしを選んだ人、さまざまです。それはそれでいいと思っています。

ただ、他者のコンタクトや生きがいは大事です。庭の手入れや野菜作り、趣味の仲間集まりなど、何歳になっても生きがいを持つことが大切です。趣味や生きがいを持っている人は少しづつしかいていません。反対に子どもとけんかをしたり一人で住んでいるような人も先生、何も生きがいがいない、もう死にたいという話になりがちです。高齢者にとって、生きがいは、社会とのつながり、心身の健康、経済的な豊かさなどありますが、経済の面は基盤にあった形でやっている印象です。高齢者が楽しめるイベントを何かやっていきます。

川口

公民館・講座や講習会を明治治田安田プロジェクトで「地元の高齢者元気プロジェクト」や健康マージャンイベント、体力測定機器を備えた健康増進のイベントなどを開催しています。また高齢者が楽しむにしているお祭り、地域の伝統を未来世代につなげるために祭事への助成もしています。地域住民の方と明治治田安田の方と共栄できること、サポートすることは少ないが常に探っています。

小沼

イベントに参加するのは外に出る、なるべく多くの人と交流して体を動かしたりおしゃべりをしたりするのは認知症やフレイルの予防になりますね。健康という面からも大切なことです。

人とサービスをつなぐ

川口

自治体と包括連携協定を結び、「MYリンクコーディネーター」と呼ぶ営業職の人がお客様にお会いした際に行政サービス案内を行っています。行政は多様なサービスを用意していますが、なかなか住民への周知が行き届かないようです。ですのでMYリンクコーディネーターがお客様に適した行政サービスを案内し、健康増進に役立てていただいています。地域行政と契約者をつなぐ役割で、我が地域の活性化になることを目指しています。

小沼

地域住民の健康増進や地域活性化など、そういう気持ちを持った生命保険会社には、医師会もぜひ協力していきたいですね。医師会として、健康長寿のために国民の皆さんに伝えたいことがあります。まず自分の健康状態、病気をきっちり把握すること。血圧が高ければ塩分を控える、運動に運動をする。健康診断を受ける、定期的にかかりつけ医の診察を受けるとのことで行って下さい。脳梗塞や心筋梗塞の死亡率が高いのは、慢性的な高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満、喫煙、飲酒などの生活習慣病によるものです。医師の偏見が話題になっていますが、脳梗塞や心筋梗塞の死亡率が高いところで家族と生活したくない、と医師が来なくなる場合もあります。病気ときちんと向き合って、生活習慣を克服してゆくことが大切だと思います。県のイメージをあけていきましょう。

川口

栃木県に赴任して一年あまりですが、とても素晴らしい県であると感じています。健康になる方が多いのは、健康になる方が増えるお手伝いができるのではないかと思います。この社会課題はすぐに解決できるものではありませんが、解決につながるお手伝いを少しずつできたら素晴らしいと思います。

臨床研修医交流会の実施について

対象者：病院長・指導医・初期臨床研修医等

目的：臨床研修医が異なる医療機関に勤務する他の研修医、医師会及び県と交流を深めることにより、研修終了後も県内に残る体制を構築する

参加費：無料

●R5年度

講演『劇的に変わる医療の近未来』・キャリアデザイン相談会

実施日 令和5年11月30日（木）18:30～21:30

場 所 ホテル東日本宇都宮

参加者 130名



●R6年度

講演『チーム戦！みんなで考えてみる患者さんの診断』

実施日 令和6年7月11日（木）18:30～21:30

場 所 ヴィラ・デ・マリアージュ宇都宮

参加者 128名



【準備の流れ・ポイント】

事前準備

- 事前に運営委員会を開き、各臨床研修病院の指導医等に参加いただいた。また各臨床研修病院から当日参加可能な研修医を取り纏めて報告いただいた。
（当日まで参加者変更などの随時対応）
- グループワークがある場合は研修病院が偏らないようメンバー編成した。
- 参加者乗車用に病院～会場間の送迎バスまたはタクシーを手配した。（タクシー会社、会場担当者と配車場所・時間・運行ルートの打ち合わせ）



当日の流れ

- 日医動画を視聴してもらい入会を促した。
- 交流会後に親睦を深めてもらうため、懇親会（立食）を設けた。（研修医同士だけではなく講師や他病院の指導医とも交流）



臨床研修屋根瓦塾TOCHIGIの実施について

対象者：初期臨床研修医

目的：県内の医療の質向上と医師の確保

参加費：無料

実施日 令和7年1月25日（土）14:00～17:00（**初開催**）

場 所 栃木県庁

参加者 研修医15名、指導医6名

内 容 症例検討：内科×2ブース、救急、キャリア相談



【準備の流れ・ポイント】

事前準備

- 事前にワーキンググループ会議(WEB)を開き、症例シナリオの協議を重ねた。胸骨圧迫等の実習を含めた救急ブースでは、モデル人形を扱う業者にも会議に出席してもらい症例を共有した。
- 参加者が積極的に参加しやすいようブースをレイアウトした。(画像データが見やすいよう大きいディスプレイを手配など)
- 周知は臨床研修病院に対して実施し、当日参加可能な研修医を取り纏めて報告いただいた。(当日まで参加者変更などの随時対応)



当日の流れ

- 地元テレビ局に取材してもらい、研修会の趣旨や参加者のインタビューを纏めた映像を当日夜のニュース番組などで放送された。
- 研修会後に親睦を深めてもらうため、懇親会(立食)を設けた。
- 閉会后アンケートを取り、参加して感想や要望などを調査した。

アンケート結果

回答15件（一部抜粋）

- 初期臨床研修医：1年目9名（60.0%）、2年目6名（40.0%）
- 屋根瓦塾に参加して：とても良かった11名（**73.3%**）、
よかった4名（26.7%）
- 今後指導医として参加：誘われたら考える10名（**66.7%**）、
どちらともいえない3名（20.0%）、
参加したい2名（13.3%）
- 今後取り上げてほしいテーマ：
**救急系、施設や療養病院などの制度、行政の利用の仕方、
栄養管理や輸液の選択の仕方、医師のワークライフバランス**

●今回の感想：

- 「自分は専門性が高い内科を研修しており、当直も上級医の指示で動くことが多いので、メジャーな疾患の診断治療プロセスが経験できていないと感じた。」
- 「他の研修医の力量がわかりとても刺激的だった。自分の不勉強を実感したので明日からの勉強のモチベーション向上になった。」
- 「参加して明日からの臨床に向き合う気持ちが引き締まった。今後経験を積み、ゆくゆくは指導医としても参加したい。」
- 「キャリア相談はすごく丁寧に相談にのっていただき、大変参考になった。」
- 「他施設の先生方とディスカッションできる機会はありませんので、『自分のところではこうしている』という話を聞けるとさらに良かったと思う。」
- 「定期的に開催してほしい。週末だと参加者数が減るので出張扱いとして平日に開催されると良いと思う。」

准看護師募集広告の掲載等について

目的：地方紙に募集広告・特集記事を掲載するなど、
准看護師養成の活性化を目指した。（令和5年度実施事業）

<募集広告>「栃木県民だより」掲載



広告

子育てが一段落した人も
資格を取って復職したい人も

准看護師になりませんか？

看護師へのステップアップ
資格取得も応援

詳しくは
お問い合わせ
ください

一般社団法人 栃木県医師会
TEL: 028-622-2655
広告主: 栃木県医師会
住所: 宇都宮市駒生町 3337-1 (とちぎ健康の森 4 階)



(令和5年7月号・9月号掲載)



広告

准看護師になろう!

多くの笑顔が待っています。

子育てが一段落した人も
資格を取って復職したい人も

まだ間に合います。
試験、学べる学校

宇都宮准看護高等専修学校
佐野市医師会附属佐野准看護学校
足利市医師会付属准看護学校

詳しくは
お問い合わせ
ください

一般社団法人 栃木県医師会
TEL: 028-622-2655
広告主: 栃木県医師会
住所: 宇都宮市駒生町 3337-1 (とちぎ健康の森 4 階)



(令和5年11月号掲載)

令和5年11月掲載

「准看護師になる」(写真左)

を作成し、各郡市医師会・准看護学校に配布した。

保存版

とらぎをE N J O Y

miru-tochi. みろとち

2023 | vol.16

下野新聞社

発行所：下野新聞社

印刷所：下野新聞社

発行所：下野新聞社

発行所：下野新聞社

印刷所：下野新聞社

発行所：下野新聞社

准看護師になる



私は私の可能性を、まだ、あきらめない。

針刺し練習を行う医療従事者、看護学校、幅広い世代と関わり合っている資格です。
准看護師から一歩を踏み出してみませんか？詳しくは次のページをチェック！



公益財団法人宇都宮市医療保健事業団附属
宇都宮看護高等学校

〒321-0874 宇都宮市竹森町968
TEL: 028-625-2216



次の
一步は、
准看護
学校で。



佐野市医師会附属佐野看護学校

〒327-0832 佐野市横上町1678
TEL: 0283-23-7538





足利市医師会付属看護学校

〒526-0808 足利市本町3-2022-1
TEL: 0294-23-4064



次の
一步は、
准看護
学校で。



医療法人報徳会 宇都宮病院附属
看護学校

〒320-8521 宇都宮市南町4-6-31
(宇都宮病院本館内)
TEL: 028-659-2121





一般社団法人 栃木県医師会

Tochigi Medical Association

〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町 3337-1 (とちぎ健康の森4階)
TEL: 028-622-2655

発行所：下野新聞社



associate nurse

“准看護師とは？”

診療補助をする 医療従事者

准看護師とは、病院や診療所で医師の診療補助をする医療従事者のこと。その業務内容は、医師の指示に従って、患者の診療補助、病室の管理、患者の生活援助などを行う。

准看護学校の学生たち

准看護学校は、中学校卒業後、2年間の学習を経て、看護師試験に合格すると、看護師として働くことができる。准看護学校の学生は、学校で学ぶだけでなく、実習を通じて、実際の医療現場で働く経験を積む。

条件を満たせば看護師にも挑戦できる

晴れて准看護師に

県知事から免許を交付

准看護師試験

卒業

准看護学校で2年の
課程を受ける

この一歩が、医療現場で活躍するための第一歩。准看護師として働くことは、医療現場で活躍するための第一歩。准看護師として働くことは、医療現場で活躍するための第一歩。

誰もが挑戦 熱中できる仕事

准看護学校の学生は、学校で学ぶだけでなく、実習を通じて、実際の医療現場で働く経験を積む。准看護学校の学生は、学校で学ぶだけでなく、実習を通じて、実際の医療現場で働く経験を積む。

1日18人の
1日のスケジュール

5:30	起床
6:00	朝食をとり、子どものお世話を する。今日は保育園で活動する 準備をする。
8:00	出勤
18:00	退勤
19:00	買い物をしてから帰宅。 夕食を作る。
23:00	お風呂に入って、就寝。

シフトによって勤務は変化する

▲学生の勤務先

▲卒業生勤務の勤務先

学生 佐藤さん ひとつの目標へ

●目指したきっかけ
私は小さい頃から、お医者さんになりたいと夢見ていました。お医者さんになることで、多くの人を助けることができると思っていました。

●看護師に憧れたこと
看護師は、人の命を救う仕事です。私は、人の命を救う仕事がしたいと、看護師を目指しました。看護師になることで、多くの人を助けることができると思っていました。

●アルバイトのこと
アルバイトは、お金を稼ぐための手段です。私は、お金を稼ぐことで、生活費を稼ぐことができました。アルバイトは、お金を稼ぐための手段です。

年齢を気にせず 学べる場

年齢を気にせず学べる場。年齢を気にせず学べる場。年齢を気にせず学べる場。年齢を気にせず学べる場。年齢を気にせず学べる場。年齢を気にせず学べる場。

●学校や勉強について
学校は、知識を学ぶ場所です。私は、学校で学ぶことで、知識を身につけることができました。学校は、知識を学ぶ場所です。

●アルバイトのこと
アルバイトは、お金を稼ぐための手段です。私は、お金を稼ぐことで、生活費を稼ぐことができました。アルバイトは、お金を稼ぐための手段です。

▼学生の勤務先

准看護師の
1日のスケジュール
午前中が授業の時間です

6:00	起床
7:00	子どもを学校に送り、授業の準備。
8:00	子どもを学校に送り、授業の準備。
9:00	子どもを学校に送り、授業の準備。
17:00	授業が終わる、帰宅。
18:00	夕食を食べ、風呂を浴びる。
19:30~21:00	子どもの宿題を見て子どもと一緒に勉強。

私の母はナースリーダーです

学校が午後からのもよみ、午後のみ勉強しています。